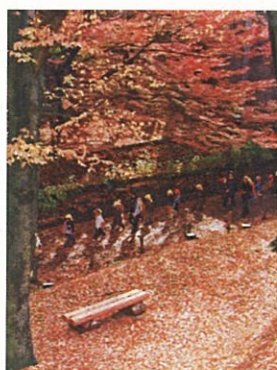


# 第8回 上田市議会報告会

## 配布資料



平成30年10月22日(月) サントミュージゼ  
10月23日(火) 上野が丘公民館  
10月24日(水) 塩田公民館

～ いずれの会場も午後7時～8時30分の開催です。～

# 上田市議会

## 目 次

1	市議会のしくみ	2ページ
2	上田市議会議員名簿	4ページ
3	総務文教委員会活動報告	6ページ
4	産業水道委員会活動報告	8ページ
5	厚生委員会活動報告	10ページ
6	環境建設委員会活動報告	12ページ
7	広報広聴委員会活動報告	14ページ
8	議会運営委員会活動報告	16ページ
9	請願・陳情の審査状況	18ページ
10	平成29年度議会報告会でのご意見等	19ページ

---

### 表紙写真の紹介

表紙の写真は過去1年間の「議会だより」の表紙に掲載された写真です。  
自然と文化溢れる上田市の季節ごとの魅力を委員が用意し、市民の皆様にお伝えしています。

左上から時計回りに

秋深まる上田城跡公園

議会だより63号(平成29年11月1日号)掲載

菅平高原スキー場

議会だより65号(平成30年2月1日号)掲載

依田川の鯉のぼり

議会だより66号(平成30年5月1日号)掲載

信州上田大花火大会「夏の歓喜」(上田市デジタルフォトコンテスト受賞作品)

議会だより68号(平成30年8月1日号)掲載

---

## 市議会のしくみ

市議会は、市民の直接選挙により選ばれた議員で構成されます。

市民全体を代表する機関として、市の最終的な意思を決定するとともに、執行機関を監視するという大切な役割を持っています。

市長をはじめとする「執行機関」は、よりよい市政運営のためにいろいろな施策を立案し実行します。これに対し、市議会は「議決機関」と呼ばれ、市長の立案した事柄について意見を述べ、審査及び議決し、最終的な上田市の意思を決定します。

市長と議員が、教育や福祉あるいは産業振興といった市民生活に関係ある事項について真剣に検討を行う市議会は、市民の声を行政に反映させる場であるといえます。

### ● 市議会議員

市議会議員は、住民全体の代表である非常勤の特別職公務員です。

市政の各種課題の解決に向けて市民の声をくみとり、これを市政に反映させる一方、市政の動きや議会の活動について市民に知らせる使命を帯びています。

### ● 議長と副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙されます。議長は、議会の代表者であり、会議を円滑に運営するほか、議会全体の事務を処理するなどの権限を持っています。

副議長は、議長が病気などで職務をとれない場合に代行します。

### ● 会派

会派とは、同じような考えを持った議員の集まりで、議会活動において自分たちの考えを会派の意見としてより強く打ち出すことができます。

上田市議会は、国会と同様に会派制をとっており、3人以上の議員により会派を結成することができます。

### ● 本会議と委員会

議員全員が議場に集まって開く会議が本会議です。この本会議の議決がなければ、条例や予算などは法的な効力を生じません。

委員会は、市の事務を効率的かつ専門的に審査するため分野別に分担して議案などを審査し、本会議に報告します。委員会は、本会議の予備審査機関として重要な役割をもっています。

### ● 常任委員会

委員会名(定数)	所管事項
総務文教委員会 (8人)	秘書課、政策企画部、総務部、財政部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会に関すること。他の委員会に属さないこと。
産業水道委員会 (7人)	商工観光部、農林部、農業委員会、上下水道局に関すること。
厚生委員会 (7人)	福祉部、福祉事務所、健康こども未来部に関すること。
環境建設委員会 (8人)	市民参加協働部、生活環境部、都市建設部、消防部に関すること。
広報広聴委員会 (9人)	市民意見の集約、議会の活動内容を市民に提供すること及び市民意見の把握に関すること。

### ● 議会運営委員会

議会運営委員会 (8人)	議会の運営、議会の会議規則・委員会に関する条例等及び議長の諮問に関すること。
-----------------	--

### ● 特別委員会

	必要に応じて議会の議決により設置されます。議決された特別の事項についてのみ審査し、審査が終了した時点で消滅します。
--	---



## 上田市議会議員名簿

番号	氏名	ふりがな	役職	常任委員会	会派	自治会	自宅電話
1	石合 祐太	いしあい ゆうた		総務文教		大久保	23-3482
2	斉藤 達也	さいとう たつや		産業水道 広報広聴	新生会	材木町	21-7322
3	金井 清一	かない せいいち		産業水道	壮志会	塩田新町	38-0393
4	中村 悠基	なかむら ゆうき		産業水道 広報広聴	上志の風	伊勢山	27-7266
5	松尾 卓	まつお たかし		◎環境建設	公明党	下本入	85-0747
6	成瀬 拓	なるせ たく		環境建設 ○広報広聴	日本共産党	材木町	27-2771
7	斉藤 加代美	さいとう かよみ		厚生	新生会	海戸	41-1910
8	井澤 毅	いざわ つよし		環境建設	新生会	越戸	31-2123
9	林 和明	はやし かずあき		◎厚生 広報広聴	新生会	川辺町	27-7772
10	佐藤 論征	さとう のりゆき		総務文教	新生会	真田	72-5666
11	金子 和夫	かねこ かずお		◎総務文教	新生会	石井	35-0453
12	原 栄一	はら えいいち		○環境建設 広報広聴	壮志会	大屋	35-0147
13	宮下 省二	みやした しょうじ		○総務文教 広報広聴	壮志会	諏訪形	22-6415
14	飯島 伴典	いじま ともり		厚生 広報広聴	上志の風	木町	75-8587
15	山田 英喜	やまだ ひでき		◎産業水道	上志の風	富士見台	71-2822
16	金沢 広美	かなざわ ひろみ		○産業水道 広報広聴	公明党	岩清水	27-5102
17	古市 順子	ふるいち じゅんこ		○厚生	日本共産党	竹室	72-3261
18	小坂井 二郎	こさかい じろう		産業水道	新生会	中之条	23-2582
19	土屋 勝浩	つちや かつひろ	副議長	厚生	新生会	長島	24-3344
20	松山 賢太郎	まつやま けんたろう		総務文教	新生会	染屋	22-5452
21	西沢 逸郎	にしざわ いつろう		環境建設	新生会	城北	090-2473-1571
22	尾島 勝	おじま まさる	監査委員	環境建設	新生会	久保林	36-2641
23	佐藤 清正	さとう きよまさ		厚生	壮志会	中丸子	42-0784
24	小林 隆利	こばやし たかとし	議長		壮志会	鈴子	38-4185
25	池田 総一郎	いけだ そういちろう		環境建設	上志の風	上本郷	38-2960
26	南波 清吾	なんば せいご		総務文教	上志の風	下室賀	31-3286
27	池上 喜美子	いけがみ きみこ		厚生	公明党	踏入	25-3360
28	半田 大介	はんた だいすけ		総務文教 ○広報広聴	公明党	保野	38-0162
29	久保田 由夫	くぼた よしお		総務文教	日本共産党	長瀬中央	42-6361
30	渡辺 正博	わたなべ まさひろ		産業水道	日本共産党	下之郷	38-4452

◎は委員長、○は副委員長

### 会派別議員名簿

会派名	所属議員
新生会	斉藤 達也 齊藤 加代美 井澤 毅 林 和明 佐藤 論征 金子 和夫 小坂井 二郎 土屋 勝浩 松山 賢太郎 ○西沢 逸郎 ◎尾島 勝
壮志会	金井 清一 原 栄一 ○宮下 省二 ◎佐藤 清正 小林 隆利
上志の風	中村 悠基 飯島 伴典 ◎山田 英喜 ○池田 総一郎 南波 清吾
公明党	松尾 卓 金沢 広美 ○池上 喜美子 ◎半田 大介
日本共産党	成瀬 拓 ◎古市 順子 久保田 由夫 ○渡辺 正博
	石合 祐太

◎は代表、○は代表代理

## 上田市議会議員名簿

### 常任委員会委員表

総務文教委員会	委員名			
	石合 祐太	佐藤 論征	◎金子 和夫	○宮下 省二
松山 賢太郎	南波 清吾	半田 大介	久保田 由夫	

産業水道委員会	委員名			
	斉藤 達也	金井 清一	中村 悠基	◎山田 英喜
○金沢 広美	小坂井 二郎	渡辺 正博		

厚生委員会	委員名			
	齊藤 加代美	◎林 和明	飯島 伴典	○古市 順子
土屋 勝浩	佐藤 清正	池上 喜美子		

環境建設委員会	委員名			
	◎松尾 卓	成瀬 拓	井澤 毅	○原 栄一
西沢 逸郎	尾島 勝	池田 総一郎		

広報広聴委員会	委員名			
	斉藤 達也	中村 悠基	○成瀬 拓	林 和明
原 栄一	宮下 省二	飯島 伴典	金沢 広美	
◎半田 大介				

◎は委員長、○は副委員長

### 議会運営委員会委員表

会派名	委員名
新生会	○佐藤 論征 小坂井 二郎 西沢 逸郎
壮志会	宮下 省二
上志の風	◎池田 総一郎 南波 清吾
公明党	池上 喜美子
日本共産党	成瀬 拓

◎は委員長、○は副委員長

# 総務文教委員会からの報告

## 1 総務文教委員会の構成



(左上から) 松山賢太郎委員、南波清吾委員、半田大介委員、久保田由夫委員  
石合祐太委員、金子和夫委員長、宮下省二副委員長、佐藤論征委員

## 2 総務文教委員会の主な仕事

- 地方創生、移住・定住、シティプロモーション、学園都市など政策、広報、サントミュージーゼに関すること
- 市職員人事管理、防災、条例、情報、行財政改革などに関すること
- 予算（歳入）・財務、税金、入札・契約、その他に関すること
- 小・中学校教育、公民館、図書館、文化振興、体育施設などに関すること

## 3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 上田市の重要課題である自主財源の確保、公共施設のあり方、防災等について調査、研究を行っています。
- (2) 上田市に提出した総務文教委員会関係の附帯意見

### ① 平成28年度一般会計決算附帯意見

附帯意見	市の取り組み（結果）
公共工事等の一般競争入札制度の見直し	・ 前払い金及び中間前払い金の支払限度額を撤廃 ・ 市の積算に対する疑義申立て制度を導入
交流文化芸術センター管理運営の見直し	・ 民間事業者への委託による事業評価の作成を進める ・ 類似施設の運用状況を調査し検証していく

② 平成29年度一般会計決算附帯意見

- ・ 自主財源確保対策について
- ・ 税外収入の収納対策の強化
- ・ 地方創生推進交付金事業について

(3) 総務文教委員会では、テーマ別車座集会において、昨年度は第五中学校3学年の皆さんと「上田市の未来を話し合う議会の役割、議員のしごと」と題して中学社会科「公民」の地方議会について、市議会の仕組みや市議会議員の仕事のほか、生徒の皆さんが市議会に対してどのようなイメージを持っているか、また、将来の上田市について何が必要かなどを全体でのクイズ形式や各クラス単位でのグループディスカッションを行いました。

今年度は、「上田市スポーツ施設整備計画」が策定されたことや、2027年長野国体において上田市内でも競技開催が見込まれていることなどを踏まえ、「上田市のスポーツ振興について」をテーマに車座集会を行う予定です。

(4) 行政視察

総務文教委員会の所管事項のうち、公共施設の維持管理業務について各公共施設の業務委託を一括化、文化振興に関する条例を制定し、文化施設を指定管理者制度による管理を導入、防災活動について小学校区単位による積極的な活動を進めている以下の先進地を視察しました。

視察地	時期	視察項目
大阪府箕面市	H30. 7. 9	集約的な公共施設管理業務について
山口県宇部市	H30. 7. 10	文化振興条例及び文化施設の指定管理について
愛知県豊橋市	H30. 7. 11	自主防災活動について

(5) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田商工会議所 建設業部会	H30. 8. 21	上田市建設業界の現状と課題について (発注等に関する事)
上田市社会福祉 協議会	H30. 8. 24	社協事業の状況と課題について



# 産業水道委員会からの報告

## 1 産業水道委員会の構成



(左上から) 中村悠基委員、小坂井二郎委員、渡辺正博委員  
齊藤達也委員、山田英喜委員長、金沢広美副委員長、金井清一委員

## 2 産業水道委員会の主な仕事

- 工業・商業・観光業・農業・林業・林産業等の地元産業振興と労働行政に関する全般
- 上水道・下水道・農業集落排水事業に関する全般

## 3 重点的に取り組んでいる主な活動

### (1) 中心市街地の活性化

中心市街地の活性化に向けた取り組みの一環として10月15日(月)に開催した当委員会のテーマ別車座集会では、「中心商店街の活性化」について中心商店街の事業者の皆様などと意見交換を行いました。当日は中心商店街の現状や活性化に向けた思いなどをお聞きするとともに、中心商店街と中心市街地の活性化に向けた施策等についても意見交換を行いましたので、今後も中心商店街の皆様の声をお聞きし、連携をしていきます。

### (2) 農業・林業・林産業の活性化に向けた調査・研究

伐採期を迎えているカラマツの有効活用支援や松くい虫防除の有効な方策、高原野菜の産地としてのブランド化、6次産業化の支援、遊休荒廃農地の解消に向けた取り組みについて調査・研究を行ってまいります。特に、遊休荒廃農地の解消に向けた取り組みについては、農業委員会が主体的に耕作放棄地対策を行っている静岡県島田市の取り組みを調査・研究するために行政視察を行いましたので、今後の活

動に生かしてまいります。

(3) 観光振興策の調査・研究

市では、「信州上田」を全国にPRする積極的な事業展開に努め、知名度の向上と観光客数の増加を目指していることから、当委員会としても観光誘客の取り組みや観光産業の振興、インバウンド（外国人観光客の誘致）について調査・研究を行ってまいります。

(4) 上下水道事業の審査と確認

老朽管の計画的な更新、つちや水源を活用した安全・安心な水の確保について審査と確認を行うとともに情報発信にも努めてまいります。

また、下水処理場の現状把握を行うために南部終末処理場の現地調査を行いましたので、今後の審査や確認、情報発信に生かしてまいります。

(5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
福井県坂井市	H30. 7. 23	上下水道における包括的民間委託について
静岡県島田市	H30. 7. 24	荒廃農地解消対策について
埼玉県春日部市	H30. 7. 25	企業誘致について

(6) 主な懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田商工会議所 建設業部会	H30. 8. 21	上田市建設業界の現状と課題について

(7) 所管事務調査

調査事項	時期	担当課
陣場台地の椀子ヴィンヤード	H30. 8. 2	丸子産業観光課
南部終末処理場	H30. 8. 2	下水道課

# 厚生委員会からの報告

## 1 厚生委員会の構成



(左上から) 土屋勝浩委員、佐藤清正委員、池上喜美子委員  
齊藤加代美委員、林和明委員長、古市順子副委員長、飯島伴典委員

## 2 厚生委員会の主な仕事

- 福祉、高齢者介護、国保年金に関すること
- 健康推進、保育園、幼稚園、子育てに関すること
- 上田市立産婦人科病院に関すること

## 3 重点的に取り組んでいる主な活動

### (1) 地域医療体制の整備

- ・ 信州上田医療センターが厚生労働省から「地域がん診療病院」に指定されたところですが、今後も信州上田医療センターを中核とした地域医療体制づくりの取り組みを検証し、必要な提言をしてまいります。
- ・ 上田市立産婦人科病院は、公立病院の持続可能な経営と長野県が策定する地域医療構想に即した医療提供体制を確保するための計画である「上田市立産婦人科病院新改革プラン」を昨年策定しました。このプランに沿った安定経営への取り組み状況を検証してまいります。

### (2) 介護予防と福祉の充実

- ・ 昨年度より開始となった市町村の事業となる介護予防の取り組み（介護予防・日常生活支援総合事業）や、認知症初期集中支援チーム設置の取り組み状況を注視するとともに、昨年度に引き続き県のモデル事業として実施する24時間在宅ケアサービス推進モデル事業について十分にその機能が果たされるよう、今後も調査研究を進めてまいります。

- ・ だれもが暮らしやすい上田市の実現に向けて、上小圏域障害者就業・生活支援センターとの懇談会を実施するとともに、厚生委員会テーマ別車座集会では「障がい者の就労支援について」をテーマとして関係団体の皆様と意見交換を行いました。いただいたご意見などは、今後の調査研究に生かしてまいります。

### (3) 子ども・子育て支援

- ・ 保育施設の整備状況を把握するために、現在建設中の公民館と保育園の複合施設である神川地区拠点施設や、丸子地区の2つの保育園と幼稚園を統合して新設する丸子統合保育園の建設予定地の視察を行いました。今後も施設整備をはじめとした市の取り組みについて注視してまいります。

### (4) 健康づくり事業の推進

- ・ 市では「健幸都市」の実現を目指し、「健康幸せづくりプロジェクト事業」を実施しています。こうした中、当委員会でも健康づくり事業に先進的な取り組みをしている静岡県藤枝市の行政視察を行いました。事業のさらなる充実に向け、引き続き調査研究を行ってまいります。

また、上田市では糖尿病患者数が増加傾向にありますが、糖尿病の重症化予防や糖尿病をはじめとした生活習慣病の発症予防の取り組みについて、検証してまいります。

### (5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
東京都世田谷区	H30. 7. 9	・ 子どもの貧困対策について ・ 子ども食堂について ・ 児童養護施設退所者への支援について
静岡県藤枝市	H30. 7. 10	・ 健（検）診受診率向上の取り組みについて ・ “健康・予防日本一のまち藤枝” づくりに向けた「ふじえだプロジェクト」について
愛知県清須市	H30. 7. 11	介護予防・日常生活支援総合事業について

### (6) 主な懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市社会福祉協議会	H30. 8. 10	上田市社会福祉協議会の事業について
上小圏域障害者就業・生活支援センター	H30. 10. 9	障がい者の就労支援の現状について

### (7) 所管事務調査

調査事項	時期	担当課等
現在建設中の神川地区拠点施設や、丸子統合保育園建設予定地等の現地調査	H30. 7. 2	上田市保育課等

# 環境建設委員会からの報告

## 1 環境建設委員会の構成



(左上から) 西沢逸郎委員、尾島勝委員、池田総一郎委員  
成瀬拓委員、松尾卓委員長、原栄一副委員長、井澤毅委員

## 2 環境建設委員会の主な仕事

- 戸籍、マイナンバー、自治会、市民協働、地域協議会、地域自治組織、人権男女共同参画に関すること
- 環境衛生、新エネルギー、ごみ処理、空き家対策、市営住宅に関すること
- 道路、水路、公園、都市計画、公共交通に関すること
- 常備消防、非常備消防、消防施設、水防に関すること

## 3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 上田市独自の消防団員応援事業について昨年度、委員会の提言が具現化し、全消防団員に市内温泉入浴施設の入館料補助券が配布されました。今年度から入館料補助券の簡素化、入館料補助券を複数枚使用した全額補助に加えて、新たに利用できる民間温泉施設が増えました。引き続き、消防団員の処遇改善や確保対策のさらなる充実を目指し、調査・研究を進め提言してまいります。
- (2) 上田地域広域連合が資源循環型施設建設を進めるうえで、ごみ減量化は上田市にとって大きな課題であります。これまでの様々なごみ減量化の取り組みを検証し、ごみの減量と再資源化を進めていくことが重要です。とりわけ資源循環型施設の建設の課題となっている生ごみの減量化については、モデル事業として導入された大型生ごみ処理機の運用コストや堆肥の活用やコンポスト、ぱっくんの利用促進や補助金のあり方とともに高齢化社会に対応したごみ関連施策についても研究してまいります。

(3) 上田市では「運賃低減バス実証運行」を平成31年9月末までの予定で実施しています。平成25年10月1日開始以来、乗車人数は増加がみられるものの目標には至っておらず、財政負担が増加する傾向にあります。市は運賃低減バス実証運行について検証し、来春、今後の方向性を示すとしております。そこで環境建設委員会として乗車人数の増加策の強化により市の財政負担が縮小可能な路線バス網の再編を目指すことなどを提言しました。今後は高齢化社会に対応するなど、誰もが利用しやすい交通手段の構築により、さらなる利便性向上を目指して研究を進め提言してまいります。

(4) 適切な管理が行われていない空き家等が地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしており、平成27年5月に施行した国の「空き家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、上田市は今年度、「空き家等対策計画」を策定します。こうした中で、環境建設委員会は10月15日に真田公民館において「空き家対策について考える」をテーマに車座集会を開催いたしました。今後は各自治会のご意見も参考にして「空き家等対策計画」による適正管理の取り組みを注視するとともに、さらに調査・研究を進めてまいります。

(5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
千葉県船橋市	H30. 7. 18	地域交通総合連携計画と公共交通不便地域のバス路線開設
宮城県栗原市	H30. 7. 19	市民バス運行体系の見直しとデマンド交通導入
福島県伊達市	H30. 7. 20	地域公共交通網形成計画と地域住民助け合いによる乗合送迎サービス実証実験

(6) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
商工会議所建設業部会	H30. 8. 21	入札・発注、まちづくり、今後の建設産業について

# 広報広聴委員会からの報告

## 1 広報広聴委員会の構成



(左上から)

林和明委員、原栄一委員、宮下省二委員、飯島伴典委員、金沢広美委員  
齊藤達也委員、半田大介委員長、成瀬拓副委員長、中村悠基委員

## 2 広報広聴委員会の主な仕事

- 市民意見や要望等の集約し市政課題及び議会への意見を取りまとめ、議会活動に活かす（議会報告会・テーマ別車座集会の開催等）
- 議会の活動等を広く知らせること、市民との情報共通のための広報活動（上田市議会だよりの発行、インターネットSNSツイッター、フェイスブック等による情報発信）

## 3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 議会だより紙面の見直しと充実

① 賛否の分かれた議案等について、各議員の態度を掲載

議会報告会等でご意見を頂いた、本会議において賛成反対の分かれた議案等に関して、議員個人が示した賛成反対の結果とそれぞれの理由を来年2月1日発行の議会だよりから掲載します。

② 紙面の全面リニューアル

紙面の表紙を飾る地元の高等学校紹介記事が最終回を迎えた次号(2019年8月1日発行)議会だよりから紙面の全面リニューアルを予定しています。読みやすい文字の大きさ、わかりやすい紙面に変えていきます。

## (2) 議会報告会・車座集会

- ① 本年度より、市内の各種団体からの希望に応じ、地元を伺い開催する出前議会報告会を募集いたしました。自治会や市民団体等からお申込みを頂き開催いたします。来年度は出前報告会の回数を増やすことを検討しています。
- ② テーマ別車座集会では地元県議会議員との意見交換会など5つの常任委員会が内容や開催方法を工夫し開催しています。多くの市民の皆さまとの意見交換ができるよう今後も内容の充実を図ります。

## (3) インターネットを活用した情報発信

- ① スマートフォン、パソコンからも読みやすい議会だよりインターネット上から全国の広報誌を読むことができ、読みやすいように表示される「マチイロ」に登録しました。
- ② インターネットSNS（交流サイト）のツイッター、フェイスブック、ユーチューブに上田市議会のページを作りました。中・高生、若者にも上田市議会に関心をもって頂けるよう議会の活動を情報発信しています。
- ③ 本会議等のインターネット中継及び録画放送実施の取り組み  
議会改革事項であった本会議等のインターネット放送について、早期に実施できるよう関係機関に要請を行っております。また、本庁舎改築の際の議会放送のあり方について従来のケーブルテレビ放送に加えインターネット放送ができるよう提案しています。



ios 版



Android 版



Facebook



Twitter



## (4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
静岡県磐田市	H30. 8. 7	議会広報誌の全面リニューアルについて
愛知県犬山市	H30. 8. 8	市民フリースピーチ、 市政相談など議会の広聴機能について
茨城県守谷市	H30. 8. 9	議会出前懇談会と議会の広報広聴のあり方について



# 議会運営委員会からの報告

## 1 議会運営委員会の構成



(左上から) 小坂井二郎委員 西沢逸郎委員 南波清吾委員 池上喜美子委員  
成瀬拓委員 池田総一郎委員長 佐藤論征副委員長 宮下省二委員

## 2 議会運営委員会の主な仕事

- 地方自治法に基づき、議会運営を円滑にするための協議、意見調整を行います。
- 議会改革に関する事項を調査研究し、実践に移して行きます。
- 議長から諮問を受けた事項に関して調査並びに審査を行います。

## 3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 今まで各常任委員会に分割付託されてきた決算案を一体的に審査していくため、昨年度の9月定例会から「一般会計決算特別委員会」が設置されました。これにより従来よりも広範囲に渡る深い審査が可能となりました。今年度は昨年度の反省を活かし、委員会の資料請求の内容精査や全体質疑における通告の精査を理事会においてしっかり行うことと、全体質疑を効率的かつ濃密に行うために会派の規模に応じた時間配分を行いました。
- 更に、決算と対をなす一般会計予算特別委員会の設置を視野に入れ、今年度中をめどにその特別委員会のあり方も検討してまいります。
- (2) 平成26年4月に施行された上田市議会基本条例が条例施行から4年が経過しました。本条例の目的が達成されているかどうかを検証し、必要な見直しを行う時期になっております。今年12月から来年8月をめどに検証を重ね、8月中には議長に対して答申する予定です。
- (3) 議員同士の自由闊達な議論を可能とする「議員間討議」については、常任委員会

を中心に約一年にわたり試行が繰り返されてきました。

今後は、来年3月に全議員による政策討論会の試行を視野に入れた制度設計に取り組んでまいります。

(4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
未定	H30. 11. 14	予算特別委員会の設置事例を視察
未定	H30. 11. 15	議員による政策討論会の先進事例を視察

## 平成29年12月議会以降の請願・陳情の審査状況

### 請願

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
29	12月	受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める請願	池内修 氏	厚生	趣旨採択
30	6月	安倍首相の下での憲法9条改定の発議に反対する請願	上小地域「9条の会」連絡会 代表 島田佳幸 氏	総務文教	不採択
30	6月	核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願	新日本婦人の会上田支部 支部長 深町吉恵 氏ほか2人	環境建設	不採択
30	6月	消費税10%への増税中止を求める請願	上田小県民主商工会 会長 橋本春雄 氏	総務文教	不採択
30	9月	城下地区水路計画の策定及び早期施工に関する請願	城下まちづくり未来会議 会長 北沢隆士 氏	環境建設	取り下げ承認
30	9月	太陽光発電設備の立地規制等に係る法整備等を求める請願	上田市飯沼自治会 自治会長 吉池孝一 氏ほか2人	環境建設	趣旨採択

### 陳情

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
29	12月	NHK紅白歌合戦で映画「男はつらいよ」俳優・ミュージシャン吉岡秀隆氏(寅さん甥役)、女優・後藤久美子氏(甥の恋人役)が出演して同映画課題曲を披露、同映画の長野県内ロケ地が生中継されるよう求める陳情	男はつらいよを長野県で唄う会 会長 小野光明 氏	総務文教	不採択
29	12月	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情	上田市教職員組合 執行委員長 小池広志 氏	総務文教	不採択
29	12月	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める陳情	上田市教職員組合 執行委員長 小池広志 氏	総務文教	不採択
29	12月	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情	上田市教職員組合 執行委員長 小池広志 氏	総務文教	不採択
30	9月	小学校・中学校校舎にエアコン設備設置に関する陳情	増田由喜子 氏	総務文教	採択

## 平成29年度議会報告会でのご意見等

昨年、各会場にていただいたご意見のうち、会場でお答えできなかったものについて掲載しました。この他にいただいたご意見等は、議会内で整理し、市側へ伝えるべきものについては、議長名で市側に伝えています。

地区	項目(内容)	対応等
城南	信州上田医療センターで手に負えない場合は佐久病院へ回されるが、状況はどうか。	信州上田医療センターは、二次救急医療として入院を要する救急医療を行い、佐久医療センターは、三次救急医療として救命救急医療を行うという役割の違いがあります。 平成29年はかかりつけの傷病者も含め、佐久医療センターへ400名の搬送人数となります。
城南	運賃低減バスは運賃低減で利用しやすくなっているが、休日運休であったり利用したい時に便がなかったりする。費用対効果で難しいところであるがの利便性を上げるなど検討してほしい。	運賃低減バス実証実験の総括を行い、乗車人数の増加策の強化と市の財政負担が減少可能な路線バス網の再編を目指すことなど提言しました。新たなコミュニティ交通手段の充実を提案するなど、更なる利便性の向上を図るよう求めています。
丸子	地震が起きた時に電柱が倒れてきたら危険で心配である。ネット配線で電線が増える一方でガスのように点検している様子もない。電柱の点検制度みたいなものができたら安心である。点検制度を作るよう電力会社へ働きかけてほしい。	電柱・電線等は電話・ケーブルテレビ関係の事業者が使用しており、委員会として主な事業者である中部電力(株)に直接確認いたしました。電柱や電線などの事業にかかわる施設を含め、電気事業法に基づいて5年ごとに点検を実施しているとのことでした。
丸子	丸子地区の重要な公共交通機関はバスである。現在、運賃低減バスで非常に助かっている住民の方がいる。周りの方に聞いてもバスが便利になったという声を聞かなかで、予定されている31年9月までの試行を継続実施してほしい。	運賃低減バス実証実験の総括により、乗車人数の増加によって市の財政負担低減を図る交通網の再編を図るよう提言しています。運賃低減バスの維持が図られるよう地域バス等と連携を図り、利便性向上を図るよう求めています。
丸子	バス停のある場所がわからないという声も聞くことがある。今は便利な地図やアプリがあるので、路線図をバス停に掲示するなどのような取り組みをすると利用者の増加も見込めるのではないか。	路線バスの乗車人数を増やすためにはバス停の整備や分かりやすい路線図を掲示することは有効と考えており、引き続き実現に向けて取り組んでいきます。また、長野県が提供している観光・交通案内アプリ「信州ナビ」の操作性向上や運賃表示など最新情報への更新を働き掛けていきます。
丸子	防災メールで火災発生メールが送られてくるが、そのメールの内容では場所の特定がづらい。地図等が添付されると非常に助かる。	担当課に確認しましたところ、「誤報・いたずら」の場合に、個人宅や企業等が「火災発生場所」として不特定多数にメール配信されるおそれがあり、難しいとのことでした。

地区	項目（内容）	対応等
真田	<p>ラグビーワールドカップ・オリンピックパラリンピックのキャンプ地誘致について、来年から地元はホストとして活動していく。しかし、人手は足りないので、地元としても幅広く市民に協力を呼び掛けていく。そこで、上田市には多くの若い学生がいる4大学があり、学生からもボランティア・お手伝いに来てもらえるように議会としても懸け橋となって幅広く声をかけてほしい。</p>	<p>担当課に確認しましたところ、今年度は5月下旬の事前キャンプ時において、長野大学の学生6人にイタリア代表チームの練習の準備を中心としたサポートのほか、地元菅平地区の住民の皆さんを中心に代表選手の荷物運搬などのご協力をいただいたとのことでした。</p> <p>なお、来年度は本大会が開催されることから今年以上にボランティアとしてご協力いただく業務の増加が予想され、9月上旬頃に事前キャンプを行う予定とのことですが、この間は大学生は夏季休暇期間中であることから、今年以上にご協力いただけることが期待できるとのことでした。</p>
真田	<p>指定避難所となっている小学校について、体育館の鍵を預けてもらっていないため、緊急時に入れられない状態である。同じく指定避難所となっている児童センターについては鍵を持っているので入れる。市に話しているがいい返事してもらえない。他の自治会では、自治会長が避難所として体育館の鍵を預けられているところもあるという話も聞いている。なぜ鍵を預けてもらえないのか。</p> <p>自治会館の鍵を市の職員が持っているとの話も聞いた。どうなっているのか、議会から市へ確認してほしい。</p>	<p>担当課に確認しましたところ、地震や風水害等により市指定の避難所を開設するにあたり、避難所自体が被災することがないように、技術担当者を派遣するなどにより確認を行い、開設することになっているとのことでした。開設担当の市職員以外に該当施設の鍵を地元の自治会長へ事前に預けることはセーフティーネットの多重化という意味では有効な手段と考えており、避難所となる施設管理者との間で鍵の貸し出しについて協議しておりますが、施設の管理上の問題で了解を得られない施設もあり、現時点では鍵の貸し出しは難しいとのことでした。</p> <p>なお、避難所の開設に当たっては、対象の施設管理者等の緊急連絡先をお聞きし、市と対象の施設管理者に連絡する体制を整えているとのことでした。</p>
真田	<p>空き家活用の移住について、移住者と自治会との結びつきを作らないと自治会に入らない移住者が増えてしまう。移住者と自治会で約束事をするような手立てを検討してほしい。</p>	<p>市では移住相談会の際に、上田市の暮らしの情報として市の気候、交通、病院等の情報をお伝えしており、あわせて移住先では自治会活動が地元の住民との密接な交流につながることから自治会加入の必要性を伝えているとのことです。</p> <p>また、空き家バンクについても、物件内覧の際に不動産業者から物件周辺地域の情報の一つとして自治会加入について勧めていただいているとのことです。</p>

地区	項目(内容)	対応等
真田	鳥獣害対策について、狩猟する人がいなければ被害を減らすことができない。駆除するためには免許の取得が必要。免許取得にかかる費用などについて最低限の手当てを出すなど、有害鳥獣駆除をする人を増やす手立てを考えてほしい。	市では、狩猟免許を取得する際に必要な受験手数料やテキスト代、診断手数料、写真代を全額補助しております。また、猟銃所持許可を受けるために必要な講習会の受講費用などは3万円を上限に補助するなど、狩猟従事者を確保するための支援を行っております。産業水道委員会としても有害鳥獣駆除対策については従事者の高齢化などの課題を認識していることから、いただいたご意見を引き続き今後の委員会審査に生かしてまいります。
真田	議会報告会について、市民と議員のつながりを持ついい機会と思うが、いつも予定より早く終わる。報告時間が短いと感じる。もっと充実した報告をしてほしいので視察報告について、どう活かしたか報告するよう検討してほしい。	視察報告については、議会だよりに掲載するほか、今年度からはSNSでも情報発信を開始しました。今後も引き続き、視察結果をどう活かすかについて各委員会から情報発信してまいります。
武石	消防車の運転を考えると限定解除のため免許の取得補助をしてはどうか。	普通自動車免許で運転できない車両の配備状況と各分団の状況を把握します。また、状況に応じた対応について消防部の考えを確認してまいります。
西部	職員の人事管理について。市の部課長などが積極的に地域に出て、報告会のように開催していくべき。職員研修の充実を望む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市政報告会への取り組みについては今後検討していきたいとのことでした。</li> <li>・職員研修の充実については、現状においても市役所の各担当課が業務上、必要に応じて先進地への視察を行っている状況とのことでした。今後、視察で得た成果が市政に反映されていることをPRすることを検討したいとのことでした。</li> </ul>
西部	住民自治組織、西部地域には450万円の交付があるが、経費や備品で終わってしまう。実行するには一桁上げていただきたい。	当委員会では住民自治組織のまちづくりに対する新たな交付金の創設を提言しており、現在、市はわがまち魅力アップ応援事業の予算の一部を新たな交付金とするための検討をしています。地域課題解決に資する交付金制度になるよう、さらに調査・研究してまいります。
西部	新屋自治会館の耐震化がされていないため、災害時には避難所にもならない。建設費の補助50%を少し上げてもらえないか。また、建設費の補助だけでなく、解体や設計費なども補助の対象としてもらいたい。	<p>公民館等の自治会の拠点施設の改修改築に対する補助は、ルールに従って行っており、特定の自治会のみ補助率をかさ上げすることは公平性の確保という点から難しいと考えます。</p> <p>財政状況から全自治会の補助率の増額は難しいと考えますが、解体や設計費など補助対象の拡大については、県内他市の状況等を研究してまいります。</p>
西部	消費税が上げられている。自治会費のアップもできないうえ、市からの補助金はアップしていない。消費税分くらい市からの補助をアップしてほしい。	財政状況を鑑みると補助額の増額は難しいと考えます。

地区	項目（内容）	対応等
西部	自治会役員の高齢化に対する後継者問題で自治会負担の軽減について、どう研究してきたのか。	自治会の負担軽減についてこれまで当委員会は広報紙の発行回数削減や自治会役員の削減について市に対して提言しております。現在、市は広報紙について専門チームを設置し、自治会の負担軽減という観点で具体的な検討を始めています。今後は自治会の負担軽減につながる住民自治組織の活動の充実を期待しており、住民自治組織や地域協議会のあり方について調査研究してまいります。
中央	将来的に上田に戻って結婚・子育てがしやすいと伝えることが重要では。	結婚支援については、経済的不安のある新婚世帯（夫婦の合計所得額が340万円未満、婚姻届提出時に夫婦共に34歳以下等の条件あり）に対して、国の少子化対策推進交付金を活用し、新婚生活に伴う住宅の購入や住宅賃貸費用及び引越費用の一部の補助を行っています。 子育て支援については、「子育てするなら上田市で」をキャッチフレーズに、子育て世代のニーズに応じた、妊娠・出産期から学童期まで、様々な切れ目のない支援を実施しています。また、上田市内科・小児科初期救急センターの運営をはじめとした、夜間や休日の医療体制を充実させています。
中央	第1分団詰所前の常田2丁日常田財産区防災倉庫の隣に水防庫を造って欲しい。	消防部から説明を受けるなど、現場の状況を確認しました。常田財産区防災倉庫や近隣の東部水防庫があるため新設は難しいと考えます。土嚢などの保管について消防団詰所や防災倉庫内が適していると思われるので連携を図っていただきたいと考えます。

# 第8回 上田市議会 議会報告会



上田市議会議員が市民の皆さんに直接、議会内の情報や市政に関する情報をご報告するとともに、広く市民の皆さんと意見交換を行います。今回も従来の報告会に加え、常任委員会ごとにテーマ別車座集会を開催します。

## 議会報告会

- 申込み不要でどなたさまもご参加いただけます

開催日	会場	時間
10月22日(月)	サントミュージゼ	午後7時から8時30分まで
10月23日(火)	上野が丘公民館	
10月24日(水)	塩田公民館	



## テーマ別車座集会

- 申込み不要でどなたさまもご参加いただけます。各委員会の委員構成は議会事務局までお問い合わせください。

開催日	会場	時間	担当委員会	開催テーマ
10月15日(月)	市役所本庁舎6階	午後7時から 8時30分まで	産業水道 委員会	中心商店街の活性化を語ろう
10月15日(月)	真田中央公民館	午後7時から 8時30分まで	環境建設 委員会	空き家対策について
10月17日(水)	ふれあい福祉センター	午後1時30分 から3時まで	厚生 委員会	障がい者の就労支援について
10月17日(水)	サントミュージゼ	午後7時から 8時30分まで	広報広聴 委員会	みなさんに議会が伝えること聞くこと (県議会議員とのパネルディスカッション)
11月8日(木)	西部公民館	午後6時から 7時30分まで	総務文教 委員会	上田市のスポーツ振興について

予約不要

お気軽にご参加ください。

《お問い合わせ先》

上田市議会事務局 〒386-8601 上田市大手 1-11-16  
TEL:0268(22)0452



★★★ 議会報告会の各会場の担当議員を紹介します。★★★



議長 小林隆利



副議長 土屋勝浩

※議長と副議長は、議会報告会の各会場へ交代で伺います。



開催日	会場	担当議員				
10月22日(月)	サントミュージゼ					
		久保田由夫	南波清吾	尾島勝	池上喜美子	小坂井二郎
		池田総一郎	金沢広美	林和明	金井清一	井澤毅
10月23日(火)	上野が丘公民館					
		渡辺正博	西沢逸郎	佐藤清正	半田大介	原栄一
		佐藤論征	齊藤加代美	中村悠基	石合祐太	
10月24日(水)	塩田公民館					
		古市順子	松山賢太郎	宮下省二	金子和夫	松尾卓
		成瀬拓	山田英喜	斉藤達也	飯島伴典	